





学校名 [仙台市立七北田小学校]		氏名 [渡辺 一恵]	
[小] 学校 [28] 年版		単元名 [ちゅうい!家のまわり 学校のまわり]	
P30~31		教科・領域名 [学級活動] [時間40分]	
主な学習活動 (実際に行った活動)		指導の実際	
<p>【ねらい】 地震が発生したときに、どのようにして身を守るのかを考え、安全に避難できるようにする。</p> <p>1, 地震が起きたら、どんなことに注意して身を守ったらよいかを考える。</p> <p>地震です。(机の下にもぐる。) どうして、今、みんなは机の下にもぐったのかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものが落ちてくるとあぶないから。 ・頭は大切だから、守らなければならないから。 <p>地震が起きるのは学校にいるときだけではないね。一人でいるとき、どうやって身を守ったらいいかな。(P30の絵を見せて) この絵の中で、危ないところはどこだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガラス→われて落ちてくる。 ・販売機→たおれる。(動いてくる。) ・電柱→たおれる。 <p>2, 家の近くで危ないところを考える。</p> <p>これはみんなの家の近くの写真です。どんなところが危ないでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実相寺の屋根のかわらが落ちてくる。 ・アリオのまどガラスが落ちてくる。 ・ブロック塀がたおれてくる。 <p>3, 地震が起きたらどうしたらいいか考える。</p> <p>(P31の絵を見せて) こんな時、地震が起きたらどうしたらいいでしょうか。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 道を歩いているとき・・・落ちてくる・動いてくる・倒れてくるものからはなれる。 ② ねているとき・・・机の下などにもぐる。 ③ エレベーターの中・・・ボタンを全部おす。 →止まった階で降りる。 <p>4, 登下校中、頭を守る練習をする。</p> <p>学校の帰りに地震が起きた時、ランドセルを使った頭の守り方を練習しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体を低くし、ランドセルで頭を守る練習をする。 <p>地震が起きたら、ゆれがおさまるまで待ち、落ち着いて安全な所に避難します。</p>		<p>(準備物) P30.31の挿絵の拡大図</p>  <p>(学習形態) ペア学習で、絵の中の危ないところを話し合う。</p>  <p>(準備物) 学区内の危険な場所の写真。 パソコン・テレビ</p>  <p>ランドセルで頭を守る練習をしてみよう。</p>  <p>【児童の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じしんがきたら、あたまをまもることがたいせつだとわかりました。 ・エレベーターの中にいたときにじしんがきたら、ボタンをぜんぶおします。 	